

F C 4 5 1 0 H T 2 2

手動式 非接触型 I C カードリーダーライタ
通信特性変更手順書（フレーム保護時間）

目次

第1章 概要.....	2
第2章 通信特性の設定変更手順	3
2.1. 前提条件.....	3
2.2. 設定変更手順.....	3
2.3. 復元手順.....	4

第1章 概要

住基ネットにおいて、特定の住基カードにおいて、手動式非接触型 IC カードリーダーライター (FC4510HT22、以下「本製品」) にて読み込ませた場合に、以下のエラーが発生することがあります。

0x000004D3 (ERROR_REQUEST_ABORTED)

本製品の工場出荷時の状態から、通信特性 (ISO/IEC14443 の「フレーム保護時間」) の設定値を大きくすることで、本エラーが発生しなくなることを確認しています。

本エラー回避のため、通信特性の設定値の変更手順を、本書に記載しております。

【注意事項】

- 前述の 0x000004D3 エラーは、ICカードの故障などの場合やカードアクセス中にICカードを取り除くなどの場合にも発生します。これらに起因する状況では、本手順では回復しないことはご了承ください。
- 本ツールは、ICカードリーダーライターの製造元である **Identive** 社から提供を受けています。**Identive** 社の他の製品に対して使用された場合、**Identive** 社、及び、当社は責任を負えませんのでご了承ください。
- 通信特性の設定値は、本製品内部のファームに反映されます。本手順実施後に、本製品を別の端末へつなぎ直しても、設定値は保持されております。

第2章 通信特性の設定変更手順

2.1. 前提条件

対象端末では、本製品のドライバがインストールされていることが前提となります。また、複数の本製品が接続されていない状態で実施願います。

2.2. 設定変更手順

以下の点を留意の上、設定をお願いします。

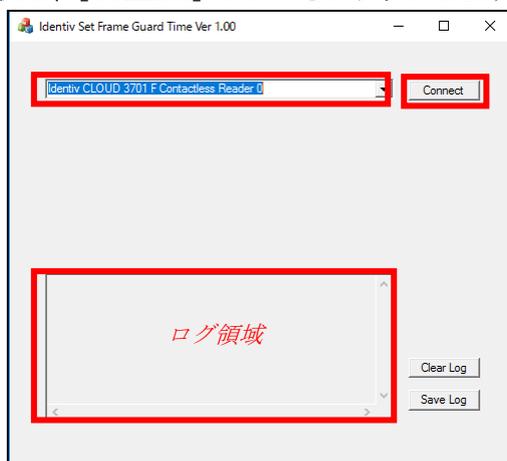
【Zip ファイル内容】

提供した Zip ファイルを解凍すると、以下のファイルが展開されます。

```
.¥  
├─0186-R-Qrwh2SA-0071_FC4510HT22_通信特性変更手順書（フレーム保護時間）.pdf  
└─FrameGuardTime¥  
    └─Set_Frame_Guard_Time_Ver1.00.exe
```

【手順】

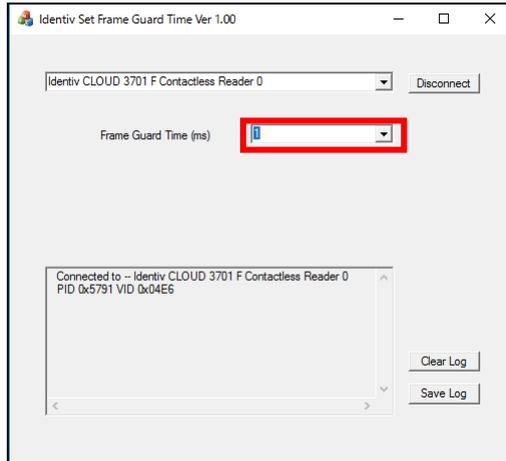
- (1) FrameGuardTime フォルダの、以下のプログラムをダブルクリックして起動してください。
Set_Frame_Guard_Time_Ver1.00.exe
- (2) 通信特性を変更するカードリーダー名（Indentiv CLOUD 3701 F Contactless Reader 0）を選択し、[Connect] ボタンをクリックします。



[Connect]ボタンクリック後、ログ領域に接続した旨のメッセージが表示されます。

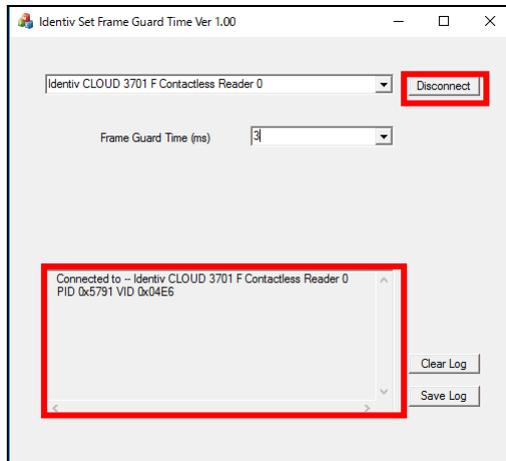
なお、[Connect] ボタンのクリック後、本製品を取り外す場合は、必ず [Disconnect] ボタンをクリックしてから、取り外してください。

- (3) 「Frame Guard Time」の項目をプルダウンで1から3へ変更します。



プルダウンを変更後、マウスカーソルが待ち状態から通常のアイコンに戻るまで、数秒お待ちください。

- (4) 「Disconnect」ボタンをクリックします。



画面下部のログ領域に「Disconnected」のメッセージが表示されれば、ウィンドウを閉じてください。

以上で、通信特性の設定変更は完了です。

2.3. 復元手順

元に戻す場合は、『2.2 設定変更手順』の手順(3)にて、“1”を指定してください。

FC4510HT22
手動式 非接触型 ICカードリーダーライタ
通信特性変更手順書 (フレーム保護時間)
0186-R-Qrwht2SA-0071
2017年12月 発行

All Rights Reserved, Copyright (C) 富士通株式会社 2016,2017

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本はお取り替えいたします。